令和４年度全国高等学校総合体育大会京都府予選　兼
第69回近畿高校バスケットボール大会京都府予選

個人トータル表

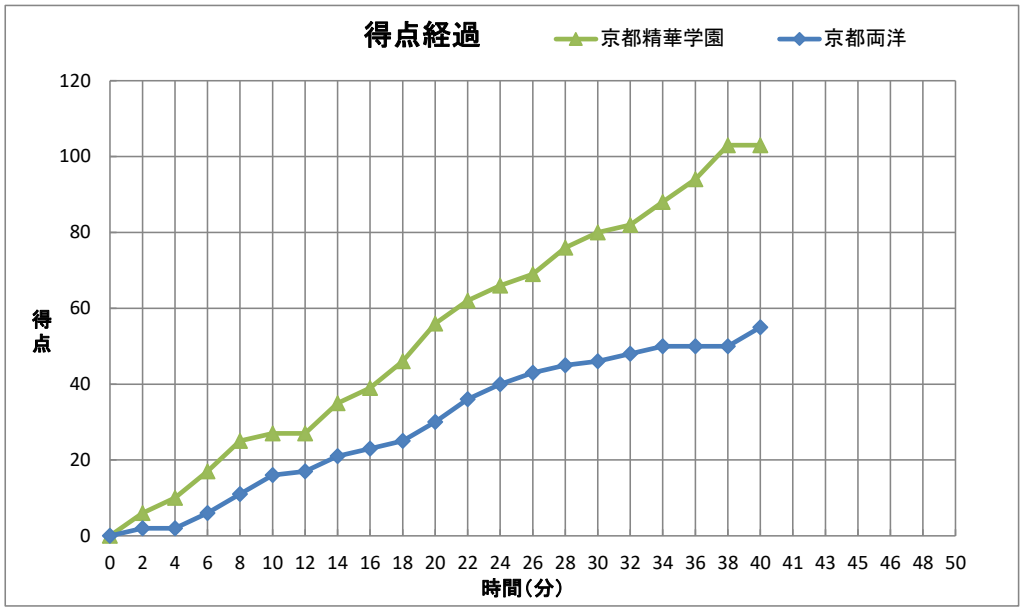
女　子　　5月29日　　13:15　開始

決勝リーグ　　山城総合運動公園体育館　　A

◎ 京都精華学園	103	27	1st	16	55	京都両洋
		29	2nd	14		
		24	3rd	16		
		23	4th	9		

番号	氏　名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏　名	得点	3P	2P	FT	反則
＊ 4	イゾジェ　ウチェ	37	0	18	1	2	＊ 7	木谷　夢菜	23	2	8	1	4
＊ 5	柴田　柑菜	2	0	1	0	0	16	井上　明梨	6	2	0	0	0
6	東　紗希	0	0	0	0	0	17	四元　心優	－	－	－	－	－
7	日下部　小桃	0	0	0	0	0	34	髙桜　美咲	－	－	－	－	－
8	塚口　珠妃	0	0	0	0	1	31	城地　あさひ	0	0	0	0	0
9	田中　華音	0	0	0	0	0	＊ 32	清水　泉里	4	0	2	0	3
10	川地　汐夏	0	0	0	0	0	37	土谷　怜那	－	－	－	－	－
11	米島　愛樺	2	0	1	0	0	45	小西　百合子	－	－	－	－	－
12	林　咲良	0	0	0	0	2	＊ 49	西川　優月	7	0	2	3	2
13	橋本　芽依	14	4	0	2	4	＊ 57	川田　友紀乃	3	1	0	0	1
14	山口　優利亜	3	1	0	0	0	64	蔦　有紀	－	－	－	－	－
15	ディマロ　ジェシカ	16	0	8	0	1	66	打越　あゆ	－	－	－	－	－
＊ 16	八木　悠香	20	1	8	1	1	＊ 68	木村　香穂	12	0	5	2	1
＊ 17	堀内　桜花	4	0	2	0	1	65	樋口　はるか	－	－	－	－	－
＊ 18	桃井　優	5	1	1	0	1	95	稲岡　佐希乃	－	－	－	－	－
コーチ	山本　綱義					0	コーチ	吉田　聡					0
Aコーチ	中川　瀬名						Aコーチ	甲良　泰明					
合　計		103	7	39	4	13	合　計		55	5	17	6	11

主審:　小出 聡子
副審:　川路　宗勅
副審:　中村 公彦



CTO	1･2P		3･4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	3:35	17:35	23:41	31:24	34:16	:	:	:	:

〔 戦　評 〕

両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。ファーストシュートは京都精華＃４。すぐさま京都両洋＃７が得点。京都精華は、身長差を生かし、ペイントエリアでのポストアップやセカンドショットで着実に加点する。対する京都両洋は、＃４に守られている＃49が３Pやドライブで果敢にアタックするもなかなか得点につながらず。交代で入った＃16の３Pや＃68のドライブで応戦する。27－16の京都精華リードで第１Q終了。

第２Q、互いの激しいディフェンスに膠着状態が続く。残分７、京都精華＃13の３Pが連続で決まると京都精華＃16、＃15が得点。対する京都両洋は＃49のポストアップで相手のファールを誘い、＃７の1on1で粘りをみせる。京都精華は＃４のゴール下と、このクォーター４本となった＃13の３Pでさらに点差を開け、56－30で前半終了。

第３Q、京都両洋＃49のフリースローや#57の３P、＃68の1on1でくらいつく。センターに対するカバーディフェンスでインサイドプレイを消しにかかる京都両洋に対し、京都精華は＃16と＃４のハイロープレイなどでゴール下へボールを集める。京都両洋は＃32の連続得点で粘るが80－46で終了。

第４Q、今大会最後となる勝負の10分。セカンドショットで得点を重ねる京都精華に対し、積極的にドライブをしかける京都両洋。＃７が一年生ながらに果敢にリングへアタックする。しかし京都精華のセカンドショットを止めることが出来ない。リバウンド、ルーズボールや1on1に互いの気迫が40分間続いたゲームは、103－55で京都精華が女王の貫録をみせつけ終了となった。これにより、決勝リーグを3勝した京都精華が16回目の優勝を飾った。

戦評:　鳥羽高校　冨山　唯　　記録:　東宇治高校　本田　英嗣